

元気な企業をつくる!

the Heartful

OAG

Vol. 173

2019年9月号

2019年8月30日発行

- 02 太田孝昭が語る春夏秋冬
「トイレのドアはコッコッと叩く」
- 03 今年も『外食ビジネスウィーク』に出展しました
グループ3社のホームページをリニューアルしました
- 04 中堅・中小企業の生産性を向上させる特効薬
経営管理の効率化・高度化をIT業務フロー改善で実現
株式会社OAGコンサルティング 大綱小百合
- 06 OAG税理士法人東京ウエストが相続税の節税セミナーを開催しました
好評につき第2期「らくらく相続®実践講座」を開講します
- 07 私のOff-Time
- 08 今後のセミナー開催予定





「トイレのドアはコッコッと叩く」

OAGグループ代表
太田 孝昭

暑さの続く中、皆様は如何お過ごしですか。

この前ラジオを聞いていたら、吉本興業の闇営業問題で同社の岡本社長が、所属している芸人に暴言とも受け取れる発言をしたことに、ある評論家が「トイレのドアは（優しく）コッコッと叩かなあ、アカンでしょう」と一言で総括していたんです。これが何故か心に残りました。「そうだよな。トイレのドアをドンドンと叩かれた時には無性に腹が立って、こちらもドンドンとやり返したよな」と思い出しました。きっと、皆さんもそんな経験をいくつかお持ちでしょう。

言うまでもないことですが、会社の成長には人の定着が欠かせません。離職の最大の理由は人間関係ということですから、吉本興業の問題で某評論家の言っていた一言は、とても意味が深いものだと思います。

会社では、多くの人達が働いています。それぞれの人はそれぞれの部署において一生懸命働いているわけですが、立場は異なれど人間関係は四方八方に伸びています。その四方八方に伸びている人間関係の基本的なスタンスが、「トイレのドアはコッコッと叩く」ことなんです。

でも、これは簡単にできることではありません。人間は、ともするとトイレのドアをドンドンと叩いているんです。これは、人間の本性かもしれません。その意味では、「コッコッと叩く」は人間の知性と呼べるものかもしれないのです。

人間は、そもそも本性の動物だと思うんです。さりげない言葉にも、本性は常に見え隠れしています。それを知性などにより、封印するんです。だから大変なんです。

人は怒り易いし、カッとなり易い。これはこれで、しょうがないことでもあります。しかし、基本的なスタンスがコッコツ派であれば、良しとしましょう。人は人との関係においてのみ、価値を生み出せません。人との関係なくして、価値は生み出せません。私達は、地位が上がれば上がるほど傲慢になりがちです。これも本性でしょう。これらを防ぐ意味でも、頭の中に「トイレのドアはコッコッと叩く」を入れておくべきです。

会社の最大の経営資源は、人です。そして、会社経営の目的は継続発展です。そのための基本的なスタンスだと思います。

今年も『外食ビジネスウィーク』に出展しました

OAGコンサルティングが東京ビックサイトで8月27日から29日まで開かれた『外食ビジネスウィーク』に今年も出展しました。特別セミナーにも毎日登壇し、「事業の継続、拡大のための事業計画と経営管理のポイント」と題して、営業や資金面で直面しがちな問題にスポットを当てて解説しました。また、ブース内で行ったミニセミナーでは、1日4回テーマを変えながら、開業準備から開業後の成長戦略の描き方まで、注意が必要な事柄をご紹介します。出席された方々の中には意欲的にメモを取られている方が目立ち、例年にも増して真剣な眼差しを感じました。今後も皆さまの頼れるパートナーとして、お気軽にご相談をいただければ幸いです。天候が不安定な中、足をお運びいただいた皆さまに、誌面を借りて御礼申し上げます。



特別セミナー(左)とブース内のミニセミナー(下)では、たくさんのお客様が熱心に耳を傾けられていました

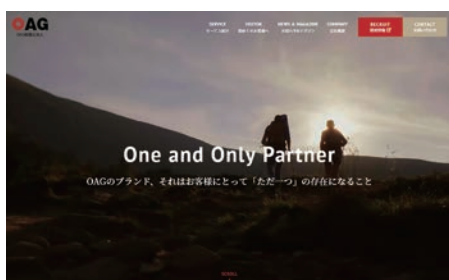


ブースに掲示したマンガも、お客様の注目の的でした

グループ3社のホームページをリニューアルしました

OAG 税理士法人とOAG ビジコム、OAG アウトソーシングのホームページをリニューアルしました。グループ各社が連携しながらワンストップで多様なサービスをお客様にご提供できる総合力を分かりやすく訴求しています。デザインは、昨年の7月に公開したOAGグループのポータルサイトと統一感を持たせ、グループの一体感を表現しました。

また、今回のリニューアルにあたっては、お客様にとって使いやすいサイトとなるように、各部から集まったプロジェクトメンバーが議論を重ねながら、コンテンツ制作を進めました。トップページには各社の思いを込めたキーマッセージを配置し、サイト全体でイメージの一新にもチャレンジしています。ぜひ新しいホームページを御覧ください。

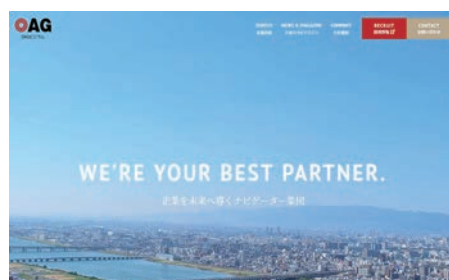


OAG 税理士法人

One and Only Partner

OAGのブランド、それはお客様にとって「ただ一つ」の存在になること

～変化を楽しみ、仕事を楽しむ～
あらゆる変化に適應することにより
お客様の多様なニーズを支援する

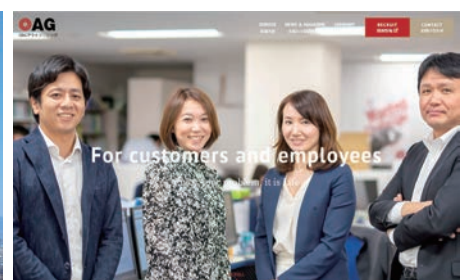


OAG ビジコム

WE'RE YOUR BEST PARTNER.

企業を未来へ導くナビゲーター集団

マネジメントスタイルを変える
～新しい時代の価値観で
経営するということ～



OAG アウトソーシング

For customers and employees

Enjoy your problem, it is Life

[UNsung HERO]
縁の下の力持ち



中堅・中小企業の生産性を向上させる特効薬

経営管理の効率化・高度化をIT業務フロー改善で実現

株式会社OAGコンサルティング 大網小百合

少子高齢化が加速して労働力不足が懸念される一方、多様なライフスタイルや就業形態が生まれています。その結果、すべての企業で働き方改革を通じた従業員の生産性向上が大きな課題になっています。生産性を高めるために不可欠なポイントが、業務の標準化と効率化です。今号では、中堅・中小企業の生産性向上に欠かせない「IT業務フロー改善」による事業工程(ビジネスプロセス)の効率化について解説します。

経営管理手法として注目される「ERPシステム」の導入は一部にとどまる

ERPシステム(統合基幹業務システム)は、企業内の会計や販売、購買、生産、人事などの業務とその処理に関わる情報を統合的に管理する仕組みです。従来、企業のシステムは業務ごとにバラバラに作られていましたが、1990年代にERPシステムが登場すると、「ヒト、モノ、カネ」の情報を一元管理して全社の業務を横串で見て、整合性を図ると同時に、経営判断に必要な情報を即時入手できるようになりました。その意味では、ビジネスを最適化する有力な手法の一つといえます。

ERPシステムの導入形態には、日本と欧米の企業では大きな違いが見られます。日本は会計機能を中心としたERPシステムの利用が多く、自社のビジネスプロセスに合わせた追加開発やカスタマイズなどを行うことが一般的です。一方、欧米の企業は会計だけでなく販売、購買など複数業務に幅広く利用され、導入コストや保守運用コストを抑えるために追加開発やカスタマイズは極力行いません。つまり、欧米流は自社特有のビジネスプロセスに合わせるのではなく、ビジネスプロセスを平準化・標準化してからERPシステムを導入するのです。

日本的な独自開発のERPシステムには「ビジネス環境の変化に対応できない」「スピードが遅い」「重厚長大」「高コスト」「ベンダー主導」などの課題が指摘されています。こうした柔軟性が無く費用対効果が低いという問題に対処するために、従来のゼロから作り上げる「スクラッチ開発」ではなく、汎用的に利用できる「パッケージ」の利用へと発想が転換してきました。更に、自社でシステムを所有する「オンプレミス型ERPシステム」からインターネット上でサービスを利用する「クラウド型ERPシステム」へのシフトが始まっています。これにより、国内外に展開する企業グループを連携させる目的で導入する企業も増えつつあります。

業務フローの改善に向けた事前の取り組み

ERPシステムの導入には高いコストがかかるため、中堅・中小企業の多くが着手できないでいます。しかし、代わりに「IT業務フロー改善」を行うことで、ビジネスプロセスを効率化していくことができます。

(1) 業務フローのデジタル化

現場の作業工程や実績値などを自動的にデータ化するのが、業務フローのデジタル化です。アナログデータを単純にデジタル化するのではなく、**デジタル化をする前に標準化に取り組む必要があります。しかし、標準化が苦手なことが日本企業の弱点です。**日本企業にとって有意義なデジタル化とは、日本企業の特質である“匠”の技術や高度な経験値というアナログデータをセンサーなどのデジタル技術でデータ化し、それを基に新たな価値を生み出すことにあります。

(2) RPAとの連携

RPA(ロボティックプロセスオートメーション)は、決められた手順に従って繰り返される操作を自動的に行う仕組みのことで、会計処理や販売管理、購買管理などの業務では繰り返し行う操作が多く、RPAの強みである“正確性とスピード”を活かすことで、大幅な効率化を図ることができます。

(3) 定型業務・非定型業務の整理整頓

まず、業務プロセスを見える化し、各種技術の導入によって効率化していく必要があります。定型業務は標準化・マニュアル化した後、RPAなどのテクノロジーを活用する、働き手をクラウドワーカーへシフトするなどの方法を検討します。非定型業務は細分化、仕事の切り出しによって定型業務化を図り、定型化できずに残った非定型業務には社員が対応するなど、業務の整理整頓を進めます。

業務改善の6つのポイント

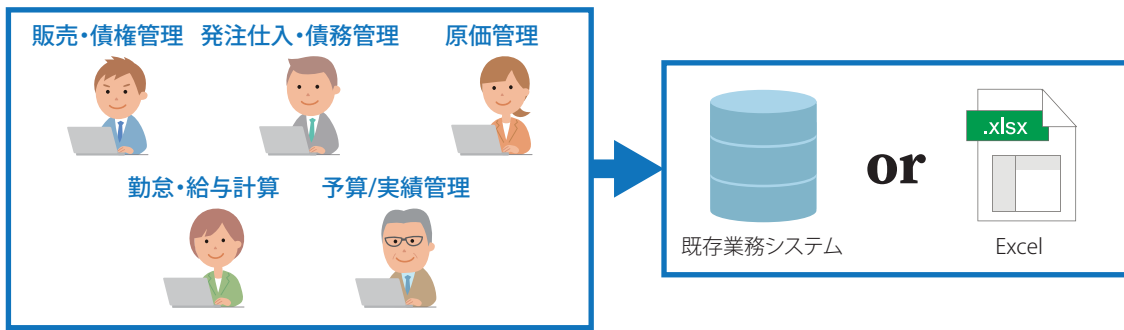
(1) 業務の整理整頓

上流工程であるビジネスプロセスの構造を難易度と業務量の視点から、単純業務/定型業務/選択分岐多業務/専門業務に仕分け、可視化して、組織を横断した工程、処理手順におけるムリ・ムダ・ムラを排除して最適化します。



(2) 情報のデジタル化

「販売・債権」「発注仕入・債務」「原価」「勤怠・給与計算」「予算・実績」等の企業の情報や記録を紙媒体で管理するのではなく、企業活動で発生するあらゆる情報をデジタルデータ化します。



(3) 効率化を阻む課題の解決

経営効率化に向けた課題を抽出し、解決策を立案・実行します。

(4) 既存システムの徹底的な活用

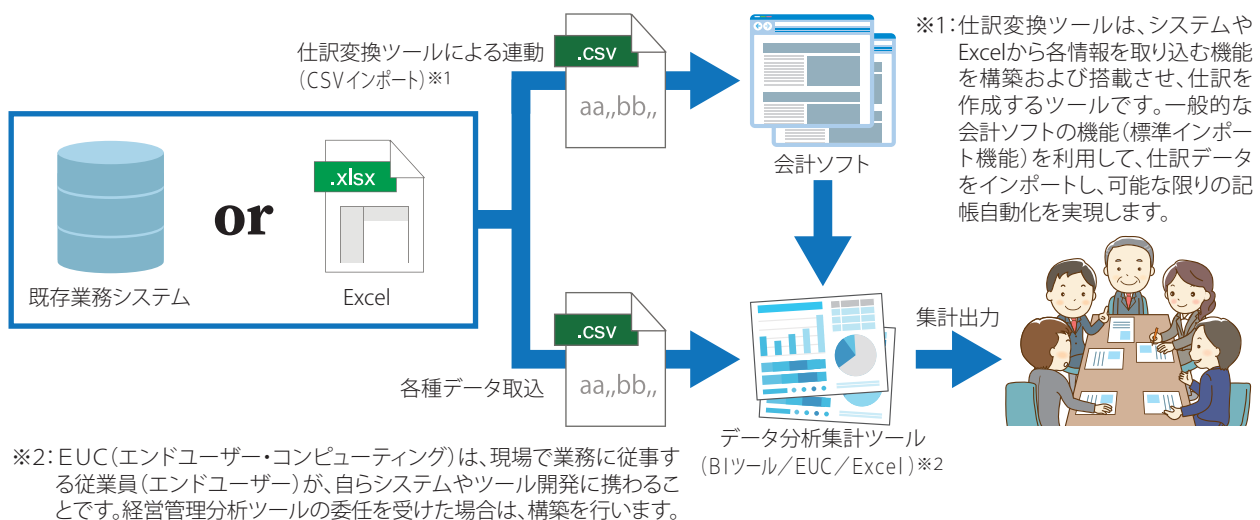
既存のシステムやソフトの機能を精査して、未使用機能のフル活用と効率的なアウトプット体制を作ることで効率化を図ります。

(5) データを会計ソフトに自動連携

導入済みのシステムでデータ化した情報を会計ソフトに自動連携する「仕訳インポートツール」の製作・導入により、財務・経理部門の作業量を削減します。

(6) 管理会計の導入

経営管理に必要不可欠なKPI(重要評価指標、係数)管理ができる体制を構築して、経営管理資料の作成や管理会計を導入します。



【IT業務フロー改善の流れ】



基幹システム
改修・刷新の
場合

前記(1)のビジネス構造の可視化によりシステムへ要求する業務要件を定義

▶方針・ビジョンに沿ったKPI定義
▶業務一覧作成及び業務量調査
▶業務フロー整理・見直し
▶標準化・マニュアル化

業務から見た
要求整理

▶業務フロー整理
▶要求分析
▶要件定義

《最善の業務改善ならOAGコンサルティングにお任せください》

OAGコンサルティングは、経理・財務分野、会計・税務領域で長年に渡って専門的知識や経験を蓄積してきた専門性の高いコンサルタントとSEが連携して、IT業務フロー改善をサポートします。

お問い合わせ先


株式会社OAGコンサルティング ☎ 03-3237-8008

○AG税理士法人東京ウエストが相続税の節税セミナーを開催しました

○AG税理士法人東京ウエストが、7月31日に調布市文化会館たづくりで、今まで弊社の主催セミナーや無料相談会にご参加いただいた方々を対象に、相続に関する無料の限定セミナーを開催しました。

第1部は「民法の相続法の改正と税制上の対応」と題し、今回の改正で特に注目される「配偶者の居住権の保護」や「介護等に貢献した、相続権の無い親族(長男の配偶者等)の権利」を守る条項を分かりやすく説明しました。

第2部では、具体的な節税対策として「不動産の活用」と「保険商品の活用」の2つの方法に的を絞り、生前にできる相続対策をご紹介しました。



第1部


民法の相続法の改正と税制上の対応

第2部

節税対策

① そうだったのか!
不動産を活用した相続税の節税のしくみを徹底解説

② 知ってて損しない!
相続対策を保険とするデメリットとメリット



好評につき第2期「らくらく相続®実践講座」を開講します

平成27年(2015年)の税制改正以降、相続税の課税対象者が倍増し、それまで相続税とは無縁だった方々も課税対象になるケースが増えています。特に都市部で自宅を持つ方は、他の財産が少額の金融資産だけでも、課税される可能性があります。

「相続財産が少ないのだから、相続税の申告をプロに頼むコストを掛けたくない」と思われることは当然です。財産の内容が複雑な場合にはプロへのご相談をお勧めしますが、単純であれば相続人自身が相続税の申告をすることも難しくはありません。そこで、自分で相続税の申告をしたい方に向けて、申告書の作り方を解説する「らくらく相続®実践講座」を7月から3カ月間開講しました。お陰さまで大変な反響を頂き、第2期を10月から開講することに致しました。内容は第1期と同様、全3回、受講料3万円(税別)で、夜間の受講も可能です。事前に相続税の内容を知れば、いざというときに慌てずに済みます。ぜひ「らくらく相続®実践講座」をご活用ください。



らくらく相続®実践講座

| | | |
|---|--|--|
| <p>第1回 準備編</p> <p>戸籍や登記事項証明書の収集、財産目録の作成など</p> <p>《日時》 10月10日(木) or 10月24日(木) ▶ 昼の部 14:00~16:00 ▶ 夜の部 18:00~20:00</p> <p>《会場》 ○AG税理士法人 東京本店 or 東京ウエスト</p> | <p>第2回 土地評価編</p> <p>財産評価(主に土地)、配偶者控除、小規模宅地等の特例など</p> <p>《日時》 11月14日(木) or 11月28日(木) ▶ 昼の部 14:00~16:00 ▶ 夜の部 18:00~20:00</p> <p>《会場》 ○AG税理士法人 東京本店 or 東京ウエスト</p> | <p>第3回 申告書作成編</p> <p>申告書作成、2割加算、贈与税額控除、相次相続控除、障害者控除など</p> <p>《日時》 12月5日(木) or 12月19日(木) ▶ 昼の部 14:00~16:00 ▶ 夜の部 18:00~20:00</p> <p>《会場》 ○AG税理士法人 東京本店 or 東京ウエスト</p> |
| <p>※各回の講義内容は、両日、昼の部・夜の部、両会場とも同じです。ご都合のよい日時と会場を選び、お申込みください。時間帯、会場を固定する必要はありませんが、先着順ですので、ご希望に添えない場合もございます。</p> | | |
| <p>会場 ○AG税理士法人 東京本店 東京都千代田区五番町6-2 ホームマートホライゾンビル(JR市ヶ谷駅徒歩3分) 東京ウエスト 東京都調布市国領町4-51-7 ピエール・シークル2階(京王線国領駅南口徒歩8分)</p> | | |
| <p>受講料 全3回で3万円(税別)</p> | <p>お問い合わせ・お申し込み先 ○AG税理士法人 東京ウエスト ☎0120-39-9171 (平日 9:00~17:00)</p> | |

私の Off-Time

「岩盤浴のすすめ」

OAG税理士法人 法人税部 前田雅司

私の最近の趣味は、岩盤浴です。岩盤浴が流行り始めた2000年代中頃には特に関心はなかったのですが、たまたま見つけたスーパー銭湯で入った岩盤浴がとても気持ち良く、それ以来岩盤浴に通うようになりました。

このところのお気に入り、今年3月に東久留米にオープンしたばかりの「スパジアムジャポン」(通称スパジャポ)です。スパジャポは関東エリア最大の温泉施設で、最上階の5階にある岩盤浴ラウンジには、五色メノウや紅岩塩、トルマリン、ゲルマニウムなど、いろいろな鉱石を敷き詰めた寝台が100床以上も並んでいます。

岩盤浴の良いところは、とにかくたくさんの汗をかけることです。以前はスポーツ(サッカー、テニス、皇居ランなど)で汗を流していたのですが、近年はめっきりスポーツから遠ざかってしまいました。

そこで、何か気持ち良く汗をかけるものはないかと探していた時に、ちょうど出会ったのが岩盤浴だったというわけです。

岩盤浴の楽しみ方は、人それぞれです。漫画や雑誌などを読みながら寛ぐ人、スマートフォンを見ながらゆっくりする人もいます。施設によっては持ち込み禁止のところもありますが、みんなが思い思いに楽しめるのも岩盤浴の良いところです。

私の岩盤浴スタイルは、何もせずにじっと目を閉じて、心地よいヒーリングミュージックやアロマに身を包まれながら、瞑想にふけることです。そうすると、自然に五感が研ぎ澄まされていきます。何よりも、体の中からじわじわと温かくなっていく感覚は、他ではなかなか味わうことができず、病みつきになります。

岩盤浴でたくさん汗をかいた後は、ゆったりと温泉に浸かります。そして、湯上がりにいただく炭酸強めの清涼飲料水が格別です!

日頃の喧騒を忘れて、身も心も疲れを癒せるのが岩盤浴です。ぜひ皆様にもお薦めしたいと思います。



本誌・OAGグループに対するご意見・ご要望をお寄せ下さい

私たちOAGグループ各社は、常にお客さまと共に歩み、最も信頼されるパートナーでありたいと考えております。徹頭徹尾、皆さまのお役に立つこと。それが、私たちの存立基盤です。本誌の記事に対するご意見、弊社グループ各社に対するご要望等、何でも結構です。ふと思いつかれたご提案でも構いません。お気軽にご連絡を頂ければ幸いです。

ご意見・ご要望はこちらへ → OAGグループグループ戦略部 広報 Tel.03-3237-7500

《今後のセミナー開催予定》

| 開催日 | 名称 | 会場 |
|-----------|---|--|
| 9月 5日(木) | らくらく相続®セミナー(夜間特別セミナー) | 調布市文化会館たづくり10階(京王線調布駅広場口徒歩3分) |
| 9月 6日(金) | らくらく相続®セミナー(女性限定セミナー) | 成城ホール砧区民会館(小田急線成城学園前駅徒歩4分) |
| 9月21日(土) | 賢い財産の遺し方(「民法改正による相続は今こうなっている!」) 【有料】 | オヤノコト.ステーション(JR市ヶ谷駅徒歩7分) |
| 9月28日(土) | 賢い財産の遺し方(「民法改正による相続法について(仮題)」) | 東京コンベンションホール(地下鉄京橋駅3番出口直結) |
| 10月25日(金) | 中小企業の設備投資 優遇税制セミナー | 新宿センタービル48階MJSセミナールーム(JR新宿駅西口徒歩5分) |
| 11月22日(金) | 経営会計セミナー | グランフロント大阪タワーB34階アイルセミナールーム(JR大阪駅アトリウム広場徒歩4分) |

※セミナーに関するお問い合わせは、広報誌担当(03-3237-7500)までご連絡ください(【有料】表示以外は無料です)



Photo by Yasuyoshi Wada

新潟からジェットフォイルに乗って、1時間で佐渡島に着きました。1日目は定期観光バスで、2日目はレンタカーで島内を巡りましたが、想像していたより島は広く、山、湖、川、平野が島に凝縮されていました。佐渡島の一番高い金北山(1,172m)の中腹にある白雲台からは島の半分と加茂湖が一望でき、空気が澄んでいると北アルプスも見えるそうです。佐渡金山は江戸時代から平成元年の操業休止まで、国内最大の金と銀を産出していて、今は坑道や江戸時代の採掘から小判製造に至る一連の工程を展示・公開しています。昭和20年代まで稼働していた北沢浮遊選鉱場跡地は、幻想的な雰囲気を出していました。海に囲まれた佐渡島は海岸線の絶景スポットがいろいろあり、中でも日本海の怒涛が作り出した尖閣湾は筆頭でしょう。荒削りの断崖と岩礁からなる約2キロの海岸線を海中透視船で廻りました。ここにある揚島遊園は1953年に公開された国民的映画「君の名は」のロケ地になった聖地で、前年に始まった大ヒットラジオドラマ「君の名は」の有名なナレーション「忘却とは忘れ去ることなり 忘れ得ずして忘却を誓う心の悲しさよ」が刻まれた碑が旅愁を誘いました。2日目はトキの公園→たらい舟体験→千石船展示館→宿根木集落→沢崎鼻灯台→佐渡太鼓体験交流館と廻ってきました。佐渡の美しい自然と江戸時代から引き継がれてきた伝統芸能や展示物に魅了された佐渡島観光でした。最近の日本の観光地は何処に行っても外国語が飛び交っていますが、何故かここ佐渡島で聞こえてくるのは日本語ばかりでした。何となく寂しいような、一方で落ち着いたような、ちょっと不思議な気分も感じた旅でした。

<編集後記>

先日、仕事で沖縄に行った際に、お客様が沖縄に初出店するお店のオープニングイベントに出席させていただきました。近隣の方々も開店を待ちわびていて、式典が始まる1時間も前から行列が出来、店舗をバックにスマホで自撮りをする方もいました。開店への期待が高まる中、いよいよオープニングイベントが始まりました。オーナー様の挨拶に続いて、紅白のリボンがついたテープがカットされると、周りの方々からは待ってましたとばかりに大きな拍手が湧き上がりました。お店のドアが開くと、詰めかけたお客様で、あっという間にお店の中がいっぱいになりました。ネットショッピングで何でも揃う時代ですが、嬉しそうに買い物をされるお客様を間近に見て、お店とお客様との関係は、きっと大切なコミュニティに育っていくのだろうと実感しました。(お)

発行 OAGグループ

OAG税理士法人／(株)OAGコンサルティング
(株)OAGビジコム／(株)OAGアウトソーシング
OAG監査法人／OAG弁護士法人

住所 東京都千代田区五番町6-2 ホームマートホライズンビル
tel.03-3237-7500 / fax.03-3237-7510

発行人 OAGグループ 代表 太田孝昭

編集人 OAGグループ グループ戦略部 広報